

障害者控除対象者認定申請書

記入例

令和 8年 ○月 ○日

尼崎市長様

申請者 申請者とは、税の 申告等をされる 方ご本人です	住所 〒000-0000 尼崎市000町0-0 00アソゾン01号
代理申請者 (窓口に来た人)	氏名 尼崎 太郎
申請者との 続柄： <u>子</u>	住所 〒000-0000 00県00市00町0-0
	氏名 尼崎 次郎 電話 (0000) 0000-0000

【注意】
必ず送付先を
ご記入ください※ 送付先
同左この対象者
欄に記載の
住所・氏名・
生年月日が
認定書に記
載されます。

私は、次の者を所得税法施行令(昭和 40 年政令第 96 号)第 10 条及び地方税法施行令(昭和 25 年政令第 245 号)第 7 条又は第 7 条の 15 の 7 に定める障害者として認定されたく申請します。

この申請に際しては対象者から介護保険等の情報を尼崎市が調査することに同意を得ています。

対象者	住所 〒000-0000 兵庫県尼崎市 000町0-0
	氏名 尼崎 花子 電話 (06) 0000-0000
	生年月日 (年齢) 明治・大正 昭和 ○年○月○日 (○歳)

申請日ではなく認定基準日(申告所得発生年末日)の年齢。

対象者の 障害状況 (申告所得 発生年末日 現在)	身体	<input type="checkbox"/> 1 外出できるが、何らかの介助が必要な状況 <input type="checkbox"/> 2 介助なしには外出できず、屋内で寝たり起きたりの状況 <input type="checkbox"/> 3 日中もベッド上の生活が主体であるが、車いすに座るなど座位を保てる状況 <input type="checkbox"/> 4 一日中ベッド上で生活し、常時介護が必要(令和 年 月から継続して)
	精神	<input type="checkbox"/> 1 (何らかの認知症状があっても) 日常生活に支障はなく、社会的にほぼ自立 <input type="checkbox"/> 2 日常生活に支障があり、部分的な介護や声掛け、見守りが必要な状況 <input type="checkbox"/> 3 日常生活全般に支障があり、常時介護が必要な状況
※該当の □にレ印 ※調査票 添付	① 要介護 (<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3) ⇒ <input type="checkbox"/> 令和 年 月から(6か月以上)寝たきり ② 要介護 (<input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5) ③その他 < / >	申告所得発生年月日とは 令和 8 年申告の場合、 令和 7 年中所得を申告しますので 令和 7 年 12 月 31 日現在の状況をご記入ください。

<尼崎市記入欄>

(3) 令和 年 月 日					①受付印
1 次のとおり認定するので、認定書を交付します ※該当する要件にレ印					<input type="checkbox"/> 2 認定しません (理由) _____
□障害者………(1)知的 (2)身体					②要介護認定の確認(受付時)
□特別障害者…(1)知的 (2)身体 (3)ねたきり老人					有・無(認定基準日 R 7・12・31 現在) 要介護度() ※介護保険の被保険者番号 No. _____
公印	課長	課長補佐	係長	係	確認者
					※代理申請者本人確認()

障害者控除対象者認定に関する調査票

様式3

以下の項目の、当てはまるところに○印をつけてください。

1 日常生活動作の状況

1 移動	a	時間がかかっても介助なしに一人で歩く
	b	手を貸してもらうなど一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
2 食事	a	やや時間がかかっても介助なしに食事する
	b	おかずを刻んでもらうなど一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
3 排泄	a	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える
	b	便器に座らせてもらうなどの一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
4 入浴	a	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える
	b	体を洗ってもらうなど一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
5 着替え	a	やや時間がかかっても介助なしに一人で行える
	b	そでを通してもらうなど一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
6 整容（身だしなみ）	a	やや時間がかかっても介助なしに自由で行える
	b	タオルで顔を拭いてもらうなど一部介助を要する
	c	全面的に介助を要する
7 意思疎通	a	完全に通じる
	b	ある程度通じる
	c	ほとんど通じない

2 精神面の状況

ひどい物忘れ	ある	(ある場合は、該当する項目に○をつける) ⇒ 直前のことを見失る、 日時・場所がわからない、 自分の年齢がわからない、 家族の顔がわからない
	ない	
問題行動	ある	(ある場合は、該当する項目に○をつける) ⇒ 徘徊、 暴言・暴行、 大声、 火の不始末、 不潔行為、 異食、 迷惑行為、 昼夜逆転、 幻覚、 妄想、 被害的、 その他
	ない	

対象者氏名：